

2019年4月2日

株式会社ファミリーマート

パナソニック株式会社

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

ファミリーマートとパナソニックが協業

「行きたい、働きたい」をシンカ(進化) IoTを活用した「次世代型コンビニエンスストア」実現へ 2019/4/2 佐江戸店オープン

株式会社ファミリーマート(本社:東京都港区、代表取締役社長:澤田 貴司/以下 ファミリーマート)とパナソニック株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役社長:津賀 一宏)およびパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:片倉 達夫/以下パナソニック)は、IoTを活用した次世代型コンビニエンスストアの実現に向けた実証実験店舗として、2019年4月2日に、ファミリーマート 佐江戸店(神奈川県横浜市都筑区佐江戸町700番地)をオープンします。

同店舗では、IoT活用による各種デジタルデータによる効率・高収益運営と、地域に愛されるリアル店舗のデザイン構築など、新たなコンセプトの次世代型コンビニエンスストア像の具現化に向けた共同実証実験を行います。さらに次世代型コンビニエンスストアのあり方について、両社が共同検討を進め、さまざまな実験的な取り組みや検証を行う予定です。



<ファミリーマート佐江戸店 外観>

ファミリーマートは、全国47都道府県に約17,000店舗を展開し、「あなたと、コンビに、ファミリーマート」のもと、地域に密着した店舗づくり・生活支援サービスの提供を進めております。多様化するお客さまのニーズに対応し、バーコード決済サービスの取り扱いによるキャッシュレス化の推進に努めると共に、昨今の人手不足等の社会問題解決に向けた、店舗オペレーションの抜本的な見直しやセルフレジ導入による省力化促進など、お客さまの利便性向上と店舗従業員の負荷軽減の双方に対応した取り組みを進めております。今後はAIやIoTを積極的に活用し、よりお客さまとの心の通い合ったコミュニケーションに注力できる「次世代型コンビニエンスストア」の構築に取り組んでまいります。

パナソニックは、「現場プロセスイノベーション」として、長年にわたって培ってきた製造現場のノウハウを、流通・店舗や倉庫・サプライチェーンマネジメント(SCM)の革新に適用する取り組みを開始しております。

このたびの実店舗運営によって、「接客業務」「従業員オペレーション」「売り場づくり」「バックヤード業務」のノウハウと現状の課題を自ら習得・把握し、それらを「IoT活用」「画像分析」「顔認証決済」「導線改善」「データ収集・活用」に加え、「空間演出」などのさまざまな保有技術とスキルによるソリューションで改善することで、「省力化・ローコスト運営」「店舗の付加価値拡大」「顧客満足度向上」の実現を目指

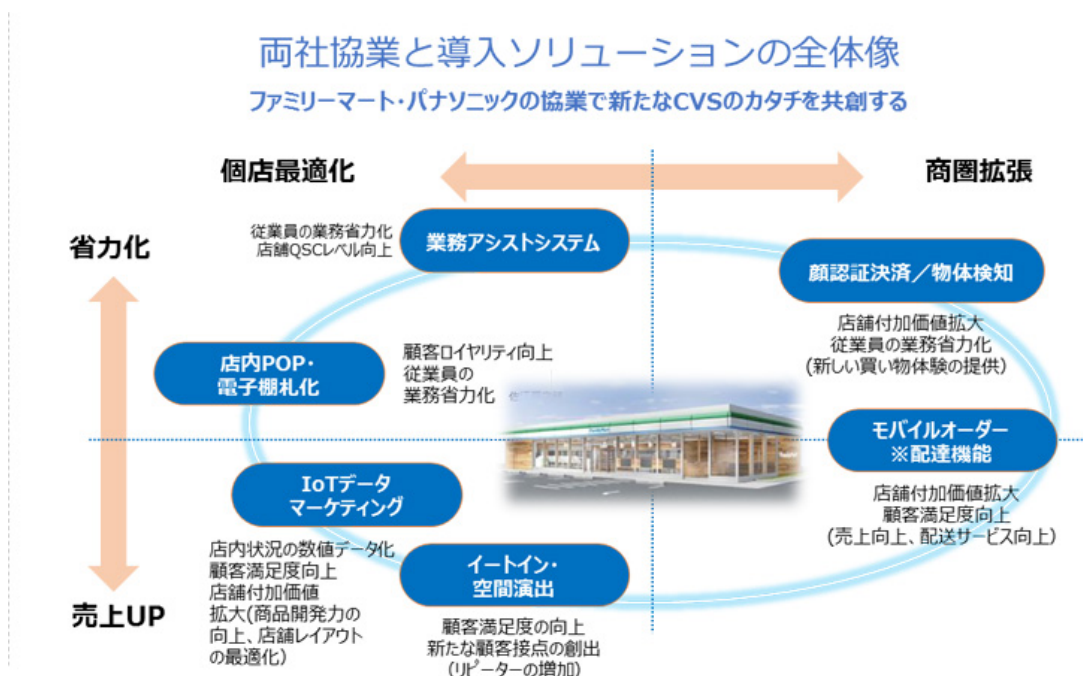
します。なお、パナソニックでは2018年4月1日付けで、店舗運営を統括する100%子会社「ストアビジネスソリューションズ株式会社」を設立。同社ではファミリーマートとフランチャイズ契約を締結し、本店舗運営を行っていきます。

今後両社は本店舗の運営を通じて、店舗運営に関連するさまざまな社会課題に対する解決策を見出し、ファミリーマート他店舗への展開を図ることで、日本国内での「顧客視点」による次世代型店舗ビジネスを確立していきます。

【協業コンセプト図】



【両社協業とソリューションイメージ】



【初期導入ソリューション(順次開始予定)概要】

| テーマ | 内容 | 効果 |
|--------------|---|-------------------------------------|
| 顔認証決済／物体検知※1 | 画像処理による商品読み込みと、ディープラーニングを応用した世界最高水準※2の顔認証技術を活用し、顔の向きや経年変化、メガネなどにも影響されにくいパナソニックの顔認証による決済で、新しい買い物体験をご提供します。 | 店舗付加価値拡大、従業員の業務省力化(新しい買い物体験の提供、効率化) |

| | | |
|---------------|---|--|
| 業務アシストシステム | 店舗内をカメラやセンサーでセンシングすることでリアル店舗のデジタル化を行います。従業員は、ウェアブル端末を身に付け、タイムリーに店舗内状況を把握し、的確な業務を行います。 | 従業員の業務省力化 店舗QSC(品質・サービス・清潔さ)レベル向上 |
| 店内POP・電子棚札化 | 価格表示や店内POPの作成・入れ替え業務を電子棚札を活用して電子化し、業務効率化を実現していきます。 | 従業員の業務省力化 顧客ロイヤリティ向上 |
| IoTデータマーケティング | 従来のPOSデータに加えて、店舗内のカメラやセンサーによる滞留ヒートマップやスマートフォンアプリでのアンケートなどを組み合わせて、データ経営を行うことで、よりお客様にとって便利な店舗レイアウトや棚割り、品揃え等を柔軟に実現します。 | 顧客満足度向上、店舗付加価値拡大 (商品開発力の向上、店舗レイアウトの最適化) |
| イートイン・空間演出 | デジタルとアナログを融合させた、居心地よい空間、さりげない形での情報配信を演出します。 | 顧客満足度の向上 新たな顧客接点の創出 |
| モバイルオーダー※3 | お客さまがスマートフォンアプリで注文・決済した商品を、店舗でピックアップ・配達をおこない、お客さまの元へお届けします。 | 店舗付加価値拡大 顧客満足度向上(売上向上、配送サービス向上) |

※1 初期はパナソニック社員限定

※2 2017年5月10日「ディープレーニングの応用で世界最高水準の顔照合技術を開発」を発表(パナソニック)
<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2017/05/jn170510-5/jn170510-5.html>

※3 初期は配達先限定

<株式会社ファミリーマートの概要>

| | |
|-------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 澤田 貴司 |
| 本社所在地 | 東京都港区芝浦三丁目1番21号 |
| 設立 | 2001年7月2日 |
| 事業内容 | フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業 |
| URL | http://www.family.co.jp/company/familymart/outline.html |

<パナソニック株式会社の概要>

| | |
|-------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 津賀 一宏 |
| 本社所在地 | 大阪府門真市大字門真1006番地 |
| 設立 | 1935年12月15日(創業1918年3月7日) |
| 事業内容 | 総合エレクトロニクスメーカーとして関連する事業 |
| URL | https://www.panasonic.com/jp/corporate.html#profile |

<パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社の概要>

| | |
|-------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 片倉 達夫 |
| 本社所在地 | 東京都中央区銀座8丁目21番1号 |
| 設立 | 2017年4月1日 |
| 事業内容 | システムインテグレーション等 |
| URL | https://www.panasonic.com/jp/company/pssj/company.html |

<ストアビジネスソリューションズ株式会社の概要>

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 代表者 | 代表取締役社長 宮下 卓也 |
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目1番9号 |
| 設立 | 2018年4月1日 |
| 事業内容 | フランチャイズ店舗経営、各種実証実験、営業支援 |
| 関連会社 | パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社(親会社) |

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。